

私立大学情報教育協会
平成26年度
大学職員情報化研究講習会
基礎講習コース報告

F1班 8大学首脳会議

1

F1班[8大学首脳会議]の紹介

8大学の首脳クラスが集まり、
新たな「大学のイノベーション」を
つくりあげる。

2

発表テーマ

世界とのつながり
～グローバル化に向けて～

3

世界とのつながり ～グローバル化に向けて～

テーマ選定理由(1) 大学の役割

人財育成

- ・人のネットワークを自ら築き、道を切り開くことができる。
- ・幅広い視野と積極性を持つことができる。

◆大学がすべきこと

- ・ネットワーク(人とのつながり)を広げる機会を提供する
- ・グローバルな視野を持つチャンスを増やす

4

世界とのつながり ～グローバル化に向けて～

テーマ選定理由(2) 大学の現状

大学の取り組み

- ・日本人学生と留学生とのつながり
- ・留学プログラム
- ・地域連携
- ・グループ学習室の利用
- ・新入生対象の友だちづくりイベント

しかし、

「ネットワーク」「グローバル」への
取り組みが不足している。

5

世界とのつながり ～グローバル化に向けて～

テーマ選定理由(3) このテーマを選んだ理由

大学を取り巻く環境



6

世界とのつながり ~グローバル化に向けて~

問題点の深堀

| 大学の取り組み | 課題 |
|------------------|--|
| 日本人学生と留学生とのつながり | <ul style="list-style-type: none"> ・留学生のフォロー団体の整備 ・文化や宗教の障壁 ・日本人学生と留学生の交流が少ない |
| 留学プログラム | <ul style="list-style-type: none"> ・経済的、学力的課題があり、留学できない ・海外の文化に興味を持たない学生 |
| 地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の方々が留学生を敬遠しがち ・大学と地域の連携イベントが少ない |
| グループ学習室の利用 | <ul style="list-style-type: none"> ・教職員によるフォローができていない |
| 新入生対象の友だちづくりイベント | <ul style="list-style-type: none"> ・新入生対象以外に実施する機会が少ない ・学生の孤立化 |

ハードルが高い

7

世界とのつながり ~グローバル化に向けて~

解決策の検討

身近な物事により
ハードルを下げる

8

世界とのつながり ~グローバル化に向けて~

大学のイノベーションの提案

世界とのつながり
~グローバル化に向けて~

- ・衣食住習慣の中でも、国籍に関わらない「食」行為
- ・人が集まりやすい「学食」の場所を使う
- ・食文化によるストレスを与えない食環境
- ・学生同士の交流機会を提供する

9

世界とのつながり ~グローバル化に向けて~

例: 食を通じたネットワークづくり

- ・「学食」でのイベントの開催。
- ・授業で異文化について学ぶ。
- ・地域と大学の連携のきっかけをつくる。

[日本人学生・留学生]

異文化交流、アクティブラーニング、ICTの活用

[教職員] 新たなカリキュラム

[地域社会] 異文化体験、大学へのつながり

10

世界とのつながり ~グローバル化に向けて~

大学のイノベーションの提案

世界に目を向け、
人脈を自ら築くことが
できるような
人財を育成する。

11